

平成30年度
事業計画書

平成30年4月1日

社会福祉法人 健老会

特別養護老人ホーム

健老園

—目 次—

	ページ
1. 社会福祉法人 健老会 理念	・・・ 1
2. 特別養護老人ホーム 健老園 理念	・・・ 1
3. 健老園ベーシック（行動規範）	・・・ 2
4. 組織	・・・ 3
5. 運営方針	・・・ 4
6. 各部署の取り組み	・・・ 4
7. 会議・委員会・クラブ活動・その他行事計画	・・・ 7
平成 30 年度施設外研修 (OFF-JT) 計画	・・・ 9

1. 社会福祉法人 健老会 理念

1-1 法人基本理念

地域の社会福祉法人として、高齢者福祉活動を通じて地域の福祉文化の向上と発展に貢献し、共に栄えることを基本理念とする。

1-2 仕事の五大目標

- ① 誠心・誠意のある仕事
- ② 信頼される仕事
- ③ 責任ある仕事
- ④ 感動を創出する仕事
- ⑤ 公明正大な仕事

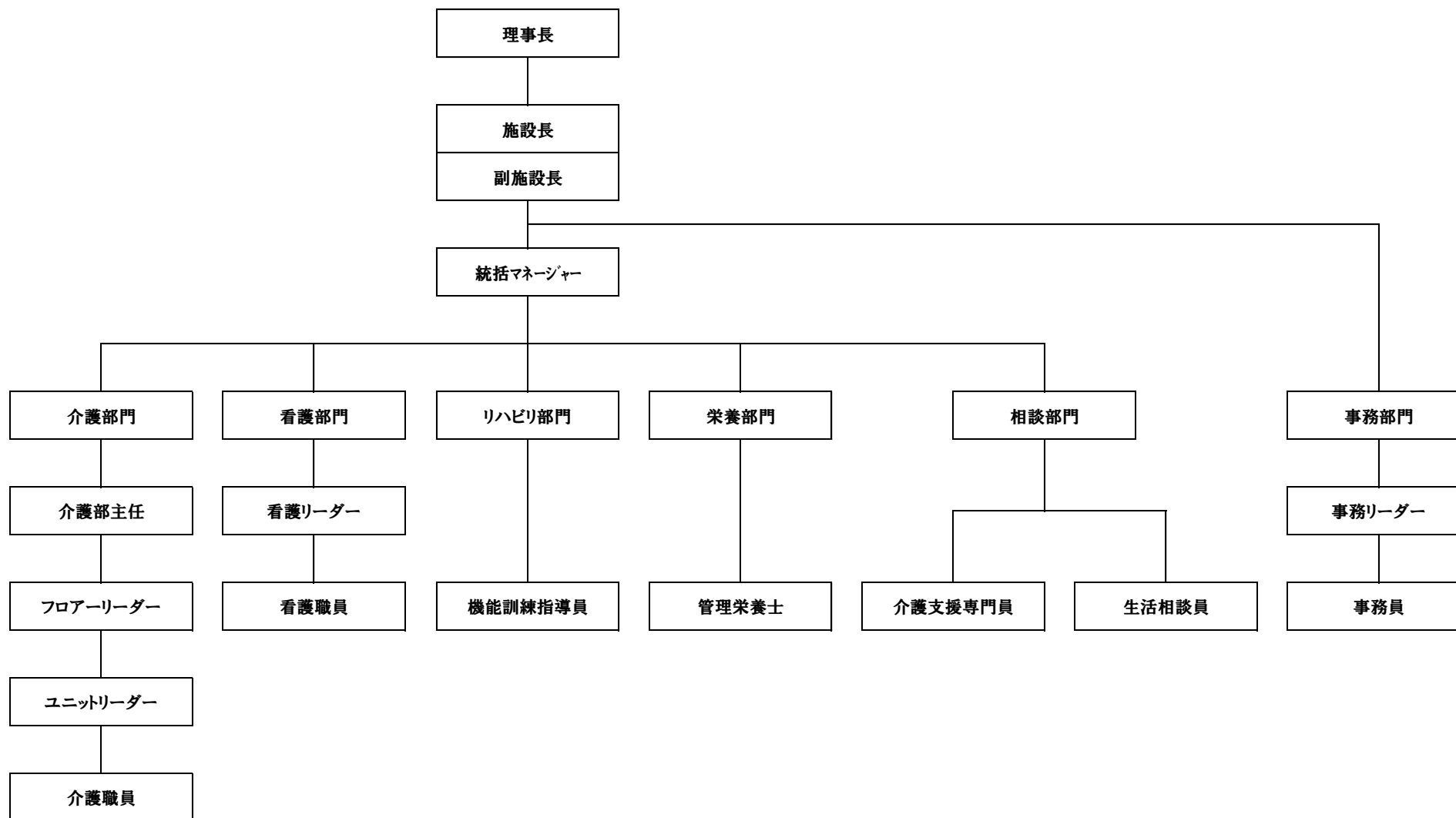
2. 特別養護老人ホーム 健老園 理念

その人らしさを尊重し
あたりまえの生活を支援する。

3. 健老園ベーシック（行動規範）

1. 健老園ベーシックは健老園の基本的な信念です。全員がこれを理解し、受け止め、決められたことを遵守します。
2. 利用者様への声掛けは、明るく笑顔で、丁寧な敬語を基本とし、プライドを傷つけないようにします。
3. 一人一人の気持ちを理解する為に、否定せず話を親身に聴き、あるがままを受け入れます。
4. 利用者様と同じ目線になって話を傾聴します。
5. 利用者様に頼まれた事は早急に行い、待っていただく場合にはきちんと説明し、理由を伝えます。
6. 利用者様との関わりの中で細かな変化に気付き、残存機能の観察、維持に努めます。
7. 利用者様のペースを守り、家と同じような生活が送れるよう心がけ、「健老園に来て良かった」と思ってもらえる介護を支援する。
8. 人生の大先輩ということを常に考え、身体面だけではなく、精神面のケアにも努めます。
9. 職員同士コミュニケーションを図り、チームワークを大切にし、助け合って楽しく充実感のある職場環境を作ります。
10. 正確に申し送りを行う為に、相手の立場に立って口頭、記録でわかりやすく伝え、5 W1H（ When ,Where ,Who ,What ,Why ,How ）に沿った報・連・相に努めます。
11. 安全な生活を送って頂く為に、利用者様の状態、情報をしっかり把握します。
12. 日常業務が流れ作業にならないように常に気を配ります。
13. プロフェッショナルとして、絶えず学び、知識、技術の習得に努めます。
14. 利用者様、ご家族様と良い人間関係、信頼関係が保たれるように連絡、伝達を行っていきます。
15. 職員同士が注意、指導をする時には、相手の意図を確認し、感情的にならないようにします。
16. 注意、指導を受けた時には素直に受け止め直す。
17. 話をする時には、笑顔で相手の気持ちに沿った言動に努めます。
18. 不快感を与えない身だしなみを心掛けます。
19. 勤務時間の10分前には持ち場につき、心の準備を整えます。
20. 電話応対は呼出音3回以内で「笑顔」で電話をとり、3回を越えたら、「お待たせしました。」と断りを伝え、気持ち良い応対を行います。
21. 勤務中、私用での携帯電話の使用を禁止します。
22. 勤務中の華美なアクセサリーの着用は禁止します。
23. 職員一人一人が気持ちの良い挨拶を交わし、職場環境のさらなる向上に努めます。
24. 職員一人一人が健老園の資産を守り、エネルギーを節約し、環境保全に努めます。

4. 特別養護老人ホーム健老園組織図(H30)



5. 運営方針

1. 常に相手の立場に立って行動する。
2. ご利用者が本来被ることのない不適切サービスや事故を減らし、ネグレクトや虐待を防止する。
3. 整理整頓を確実に実行する。

6. 各部署の取り組み

6-1 介護部

2Fフロアー

(1) 部署目標

皆が笑顔で過ごせる生活空間づくり。

(2) 部署課題

- ① 利用者様を理解する。（特性、利用者様のニーズを知る）
- ② 技術向上と統一を行う。
- ③ 報・連・相の徹底。
- ④ 協力できるチームづくり。

(3) 具体策

- ① 利用者様のニーズを担当者が中心となってできる限り叶える。
(外出支援など)
- ② 前期・後期にケアカンファレンスを行う。
- ③ 勉強会の参加の徹底。（スタッフが勉強会を実施する）
- ④ ユニットノート・ファイルの活用。（情報共有化）
- ⑤ リーダー格になれる人材を育成する。

3Fフロアー

(1) 部署目標

- ① 報・連・相を行い、情報の共有に努める。
- ② ユニット内の整理整頓を実施する。

(2) 部署課題

- ① ご家族との信頼関係を築く。
- ② 仕事に慣れてきたことで、疎かになっている部分がある。

- ③ フロアー間での協力が不十分である。
- ④ 棚の上が汚く、情報がとりにくい。

(3) 具体策

- ① 面会時には、担当職員もしくはユニット職員が近況報告をする。
- ② 各自責任を持って業務を行い、ユニットリーダーや責任者に報告、連絡、相談を行う。
- ③ 他のユニット職員にも声をかけし、フォローし合う。
- ④ 業務終了時には、カウンターを整理して帰る。及び、使ったものは元の位置に戻す。

6-2 看護部

(1) 部署目標

利用者のプライバシーを守り、利用者様とご家族様が安心できる環境づくりを提供します。

(2) 部署課題

- ① クオリティの高い生活援助。
- ② コメディカルとの円滑な連携。（※コメディカル…医師・歯科医師以外の医療従事者。）
- ③ 褥創の発生予防。

(3) 具体策

- ① 生活援助に必要な知識、技術を自己研鑽する。
- ② 他職種へのスムーズな報告、連絡、相談ができるよう、働きやすい職場環境を作る。
- ③ 褥創の予防・早期発見に努めるため、勉強会の実施、スキンケアの指導を行う。

6-3 リハビリ部

(1) 部署目標

利用者の状態把握に努め、個別機能訓練計画を作成し、連携調整に努める。

(2) 部署課題

- ① 入居者の状態、ニーズの把握。（他職種との連携・協働）
- ② 個別活動の支援。
- ③ 電子カルテの習得。

(3) 具体策

- ① 他職種との情報共有、記録、観察を行い、状態を把握して評価する。
- ② 個別に必要な用具等の導入や評価に取り組む。
- ③ ポジショニングの可視化や専門的な視点での助言等を発信する。

6-4 栄養部

(1) 部署目標

食事提供のシステムの周知を図り、連携調整に努める。

(2) 部署課題

- ① 新しい委託業者・他職種との連携と調整。
- ② ミールラウンドからの気付きの発信。
- ③ 電子カルテの習得。

(3) 具体策

- ① 会議や委員会で連携を行う。
- ② 専門職及び担当者への連絡、調整、相談を行う。
- ③ 使用方法習得のための準備と活用。

6-5 相談部

(1) 部署目標

- ① 業務の遅滞がないよう、電子カルテの活用等、業務の効率化に努める。
- ② 稼働率95%以上を目指す。

(2) 部署課題

- ① 人員不足。
- ② CSにつなげるマネジメント。
- ③ 待機者獲得のための広報活動。
- ④ 円滑な実習指導。（受入確定人数4名）

(3) 具体策

- ① 突発的な事項に対応すべく通常業務は事前に準備しておく。また、記録の電子化を習得し効率化を図る。
- ② 十分なアセスメントに基づくご家族参加型担当者会議の開催。
- ③ 上記④の実習指導においては、指導と共育に努めると共に、施設の広報や採用面等にも影響するよう意図していく。

6-6 事務部

(1) 部署目標

不適切サービスゼロを目指す。

(2) 部署課題

- ① 新しいソフトの導入にあたり、ミスをしないように心掛ける。
- ② 他部署との連携を強化する。
- ③ 整理整頓をする。
- ④ ご家族とのコミュニケーションづくり。

(3) 具体策

- ① 二人体制で覚えることで、業務に支障をきたさない。
- ② 情報交換を欠かさない。
- ③ 物を増やさない。
- ④ 苦手意識をもたない。

7. 会議・クラブ活動・行事その他計画

7-1 会議

スタッフミーティング	随時（月1回）
リーダー会議・防災委員会	第2月曜日
フロア会議	随時（月1回）
食事提供会議	第4火曜日
ケアカンファレンス	随時
ユニットカンファレンス	随時
緊急時デモンストレーション	随時
感染予防・褥瘡防止委員会・ケア連携委員会	第1月曜日
事故防止・身体拘束委員会・接遇委員会	第4木曜日
広報委員会	第2金曜日
勉強会	随時（月1回以上）
口腔ケアセミナー	第3水曜日
家族会	偶数月 土 or 日曜（隔月1回）
入所検討委員会	スタッフミーティング開催日
苦情解決委員会	随時
倫理委員会	随時

7-2 クラブ活動

・生花クラブ ・習字クラブ ・音楽クラブ ・朝歌会クラブ

7-3 年間行事計画

4月	5月	6月	7月	8月	9月
<ul style="list-style-type: none"> ・喫茶会 ・バイキング ・クラブ活動 ・民謡ボラ ・家族会 	<ul style="list-style-type: none"> ・喫茶会 ・バイキング ・クラブ活動 ・運動会 	<ul style="list-style-type: none"> ・喫茶会 ・バイキング ・クラブ活動 ・民謡ボラ ・家族会 ・防災訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・喫茶会 ・バイキング ・クラブ活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・喫茶会 ・バイキング ・クラブ活動 ・民謡ボラ ・家族会 	<ul style="list-style-type: none"> ・喫茶会 ・バイキング ・クラブ活動 ・敬老会
10月	11月	12月	H31. 1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none"> ・喫茶会 ・バイキング ・クラブ活動 ・民謡ボラ ・家族会 ・秋祭り 	<ul style="list-style-type: none"> ・喫茶会 ・バイキング ・クラブ活動 ・防災訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・喫茶会 ・バイキング ・クラブ活動 ・民謡ボラ ・もちつき会 ・家族会 	<ul style="list-style-type: none"> ・喫茶会 ・バイキング ・クラブ活動 ・新春抹茶会 	<ul style="list-style-type: none"> ・喫茶会 ・バイキング ・クラブ活動 ・民謡ボラ ・節分豆まき ・家族会 	<ul style="list-style-type: none"> ・喫茶会 ・バイキング ・クラブ活動

7-4 勉強会 (定期)

(その他のテーマ) : 随時

- | | | |
|-----|-------------------------------------|---|
| 4月 | H30年度事業計画について
高齢者虐待防止、身体拘束廃止について | |
| 5月 | 感染症まん延防止について | <ul style="list-style-type: none"> ・リーダー研修 ・ベテラン研修 |
| 6月 | 介護技術、接遇について | <ul style="list-style-type: none"> ・中堅研修 ・新人研修 |
| 7月 | 看取りケアについて | <ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメント ・コミュニケーション |
| 8月 | 緊急時対応 (事故対応) について | <ul style="list-style-type: none"> ・記録 ・チームワーク |
| 9月 | 喀痰吸引等について | <ul style="list-style-type: none"> ・ストレスマネジメント |
| 10月 | 介護技術、事例について | <ul style="list-style-type: none"> ・外部研修報告会 ・感染症 ・ケア連携 |
| 11月 | 感染症まん延防止について | <ul style="list-style-type: none"> ・介護技術 |
| 12月 | 高齢者虐待防止、身体拘束廃止について | |

- 1月 褥瘡予防について
- 2月 喀痰吸引等について
- 3月 緊急時対応（事故対応）について
- ・口腔ケアセミナー 毎月開催
- ・6月&11月 健老園防災訓練

平成30年度施設外研修（OFF-JT）計画

- 4月 介護初任者研修、喀痰吸引等研修
- 5月 介護保険制度研修、喀痰吸引等研修
- 6月 介護中堅職員研修、喀痰吸引等研修
- 7月 褥瘡対策研修、喀痰吸引等研修
- 8月 介護中堅職員研修、喀痰吸引等研修
- 9月 看取り介護研修、接遇研修、喀痰吸引等研修
- 10月 認知症研修、介護技術研修、喀痰吸引等研修
- 11月 リスクマネジメント研修、防災研修、喀痰吸引等研修
- 12月 感染症対策研修、管理者研修、喀痰吸引等研修
- 1月 ユニットケア研修、褥瘡予防研修
- 2月 ケアマジメント研修、栄養研修
- 3月 指導者研修、中管理職研修